

Buddycom Fit

Buddycom_Setup_Guide v1.0.0



Produced by  SCIENCE ARTS

目次

1. 製品情報	2
1.1. 各部名称	2
1.2. スペック	2
1.3. LED 表示について	3
1.4. 充電方法	3
1.5. 各ボタンの機能	3
1.6. ペ어링方法	4
1.7. リセット方法	4
2. Buddycom との連携	5
2.1. Android の場合	5
2.2. iOS の場合	6
2.3. ボタンの設定	7
2.4. 電話応答	8

1. 製品情報

1.1. 各部名称

左耳装着時



右耳装着時



- ①マイク
- ②PTT ボタン
- ③タッチセンサー

- ④LED ランプ
- ⑤充電端子
- ⑥シリアルナンバー

1.2. スペック

連続待機時間	10.5 時間
充電時間	1.5 時間
防水 / 防塵	IPX4
重量	18 g
動作時環境温度	0~40°C
充電推奨温度	10~35°C
外部接続	マグネット充電端子
適合規格	Bluetooth 5.2
送信出力	Class1
対応コーデック	SBC、AAC
通信距離	最大約 10m (*使用環境により異なる)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP、HFP

1.3. LED 表示について

イヤホンマイクの状態	LED の色と表示
電源 ON	青色で 2 秒点灯
電源 OFF	赤色で 2 秒点灯
ペアリングモード	赤色、青色が交互に点滅
Bluetooth 接続中	青色が 3 秒間隔で点滅
Bluetooth 接続中 (電池残量わずか)	赤色が 1 分間隔で点滅
充電時	赤色が点灯
充電完了時	青色が点灯後に消灯
リセット時	紫色が 3 秒点灯

1.4. 充電方法

充電には USB 充電ケーブルを使用してください。

- 1) 充電ケーブルをパソコンの USB 端子、あるいは市販の AC アダプタ (DC5V/0.5A 以上対応) に接続し、マグネット端子を Buddycom Fit の充電端子に接続します。
- 2) 充電有中は LED が赤色に点灯します。
- 3) 充電が完了すると LED が青色に数秒点灯した後、消灯します。

※Buddycom Fit の電源を入れた際に電池残量がアナウンスされます。

電池残量	アナウンス内容
約 70%以上	バッテリーハイ
約 70~20%	バッテリーミディアム
約 20%未満	バッテリーロー

1.5. 各ボタンの機能

操作するボタン	ユーザー操作	動作
タッチセンサー	電源 OFF の状態で 5 秒長押し	電源 ON
	電源 ON の状態で 10 秒長押し	電源 OFF
	電源 OFF の状態から 10 秒間長押し	リセット
	着信中に 1 秒間長押し	電話の受話
	通話中に 1 秒間長押し	電話の終話
	着信中に 2 回タップ	通話拒否
PTT ボタン	Buddycom と連携中にボタン押下	ボタンを押している間、Buddycom で発話 (ボタンを離すと終話)

1.6. ペアリング方法

- 1) タッチセンサーを 5 秒長押しして Buddycom Fit の電源を入れます。
- 2) 初回接続、リセット後の場合、「ペアリング」のアナウンスの後、LED が赤と青で交互に点滅します。
- 3) スマートフォンの Bluetooth 設定画面から「EFDF1-xxxx」を選択し、接続を行います。
(Android、iOS 端末ごとの接続方法は [2. Buddycom との連携](#) をご参照ください。)

※1 度ペアリングした後は、Buddycom Fit の電源を ON にすることで約 5 秒以内に自動的にペアリングされます。直前にペアリングしたスマートフォンと接続できない場合、または使用中に切断された場合は、約 15 秒後に自動的にペアリングモードに移行します。

1.7. リセット方法

連携できない、ボタンが反応しないなど、正しく動作をしない場合は、リセットをお試しく下さい。

- 1) 電源 OFF の状態でタッチセンサーを 10 秒間長押しします。
- 2) 「パワーオン」「バッテリー～」 「ペアリング」等の音声アナウンスが流れている間も長押しを継続してください。10 秒長押し後電子音が鳴り、LED が紫色に 3 秒間点灯します。
- 3) 自動で電源が OFF になり、リセット完了です。

2. Buddycom との連携

2.1. Android の場合

※Android 版 Buddycom のバージョン 24.110 以上に対応しています。

■ペアリング

- 1) タッチセンサーを 5 秒間長押しして Buddycom Fit の電源を ON にします。
初回起動、あるいはリセット後の場合、自動でペアリングモードになります。
- 2) スマートフォンの Bluetooth をオンにして、「EFDF1-xxxx」の Bluetooth デバイス名をタップしてください。xxxx はシリアルナンバーです。シリアルナンバーはブームマイクの内側に表示されます。



※Buddycom Fit のデバイス名は変更しないでください。

■Buddycom の設定

Buddycom の設定は必要ありません。

ペアリング後、Buddycom を起動すれば、PTT ボタンを押している間発話ができます。



PTT ボタンの通話動作は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。

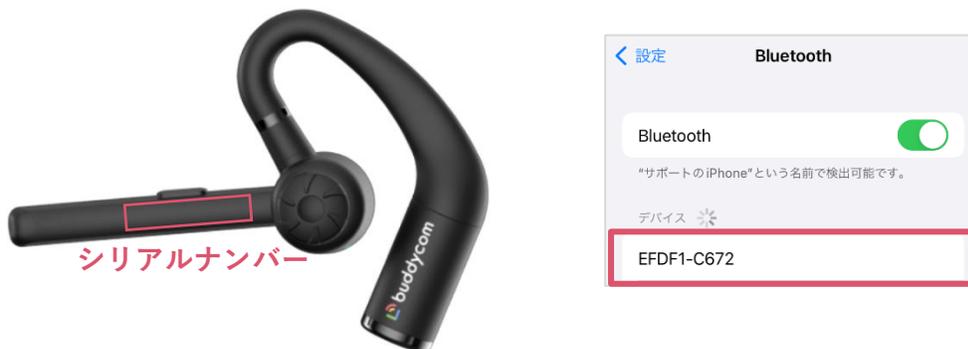
連携方法は「ボタンの設定」をご確認ください。

2.2. iOS の場合

※iOS 版 Buddycom のバージョン 24.110 以上に対応しています。

■ペアリング

- 1) タッチセンサーを 5 秒間長押しして Buddycom Fit の電源を ON にします。
初回起動、あるいはリセット後の場合、自動でペアリングモードになります。
- 2) スマートフォンの Bluetooth をオンにして、「EFDF1-xxxx」の Bluetooth デバイス名をタップしてください。xxxx はシリアルナンバーです。シリアルナンバーはブームマイクの内側に表示されます。



※Buddycom Fit のデバイス名は変更しないでください。

■Buddycom の設定

Buddycom の設定は必要ありません。

ペアリング後、Buddycom を起動すれば、PTT ボタンを押している間発話ができます。



連携できない場合、下記の設定をご確認ください。

- 1) Buddycom の設定画面にて「デバイスの設定」を選択します。
- 2) 自動連携を押下します。連携中のデバイスに「EFDF1-xxxx」が表示され、連携が完了します。



PTT ボタンの通話動作は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。
連携方法は「ボタンの設定」をご確認ください。

2.3. ボタンの設定

■PTT ボタンの動作設定

PTT ボタンの通話動作は Buddycom アプリの設定にて変更ができます。

通話動作

- ・ホールド(押しながら通話)
- ・トグル(押して通話開始/終了)

変更方法

- 1) Buddycom アプリの設定画面の「トーク」をタップします。
- 2) トーク設定画面の「外部ボタンの動作」にて、ボタンの動作を選択します。

2.4. 電話応答

■Buddycom Fit を使って電話に出る方法

外線電話がかかってきた場合はタッチセンサーにて操作を行います。

外線電話が終了すると自動的に Buddycom に復帰します。



外線電話の操作	動作
外線電話着信に応答する場合	タッチセンサーを1秒長押しして応答
外線電話を終了する場合	タッチセンサーを1秒長押しして応答
外線電話を拒否する場合	タッチセンサーを2回タップして終了

■スマートフォン本体で電話に出たとき(iOS の場合)

スマートフォン本体で電話を通话、受話した場合は以下のいずれかの方法でスピーカーの出力先を Buddycom Fit に戻します。

- ①電話を切る直前にオーディオを押して「EFDF1-xxxx」を選択してください。
- ②電話を終了した後に Buddycom の設定画面の「音声出力先」をタップして、出力先を「EFDF1-xxxx」に切り替えてください。



※端末本体ではなく、Buddycom Fit で電話を受電する場合は、iPhone の通話オーディオルーティングの設定を推奨しております。

スマートフォンの設定>アクセシビリティ>タッチ>通話オーディオルーティング、より「Bluetooth ヘッドセット」を選択いただくことで、端末本体の操作で電話応答した場合にも Buddycom Fit を使用して電話応答することができるようになります。